

(こども版) としょかんだより No.241

わくわく本だな

2004年
3月号

富山市立図書館 富山市丸の内1-4-50 電話 076-432-7272

さたけ みほ

佐竹 美保さんの本

佐竹さんは、富山県出身のイラストレーターです。ファンタジー作品のさし絵が多く、細かく描きこまれた絵の中には、いくつもの楽しい発見がありそうです。

「鏡のなかの迷宮」

カイ・マイヤー / 作 あすなろ書房

- 水の女王が守る都
ヴェネチアがおそわれた！ -
少女メルレと つばさのある
石のライオンは、助けを求めて、
地獄にいる“光の王”に会いに行きます。
三部作ですが、現在 二部まで出ています。



「ブンダバー 1~5」

くぼしま りお / 作 ポプラ社

おしゃべりができる
黒ネコ、ブンダバーが
ホルムの町で
大かつやくします。

「6000000000(ろくじゅうおく)個の缶飲料」 (ちしきの本)

今泉 みね子 / 作 合同出版



「ゴミになる缶ではなく、再利用できるビンを使ってください。」
ドイツの6年生たちが、町の人たちによびかけたことがきっかけで、
企業や国会議員をまきこんだ運動になっていきました。本当のお話です。



「リューンノールの庭」

松本 祐子 / 作 小峰書店

夏休み、未散は、作家である叔母さんの家によばれます。叔母さんの庭には、
リューンノール草、別名、
魔女の花がありました。



「天使の翼」

倉橋 燿子 / 作 ポプラ社

香織は、人と話すのが苦手です。
けれど、スノードロップの花作りにはげむおじいさんと
出会い、変わっていきます。

「ドーム郡ものがたり」

芝田 勝茂 / 作 小峰書店

クミルは、ドーム郡で学校の先生をしながら、
幸せに暮らしていました。ところが、ドーム郡には
フユギモソウというおそろしい力を持つ花がさまっていたのです。

あたらしくはいった本

= 1・2年
= 3・4年
= 5・6年

えほん



「ヤドカシ不動産」 穂高 順也 / 作 講談社

ヤドカシ不動産は、おきゃくさまにぴったりのおうちをしょうかいするお店です。ちょうちょおくさんには、ぴったりの、すてきなチューリップマンションがみつかりました。ほかに、ホテルやバツタなど、毎日いろいろなお客さんが、おうちをさがしにやってきて、だいはんじょうです。



ものがたり



「えほんのなかにおいでよ」 やまだ りかこ / 作 草炎社

わたるくんは、ある日、パパの本ばこでふるい絵本をみつけました。ほこりをはらって読んでいると、表紙の犬がとつぜん「友だちになってくれる？ えほんの中においでよ。」と話しかけてきたのです。

本の1ページめをひらいたとたん、わたるくんは、絵本の中の、お花ばたけにたっていました。

「わがママガールズ」 花形 みつる / 作 佼成出版社



女の子どうしの友だちってたいへんです。でかくて男っぽいシーちゃん、女王さまきどりのマリンちゃん、マンガやゲームが大好きなカナエちゃんなど超個性的な友だちばかりです。わたしは、そんな友だちの悩み解決まどぐちになっています。もうすぐバレンタイデーという日、おめあての男の子にチョコを送ることになったのですが・・・。

「竜の巣」 富安 陽子 / 作 ポプラ社

直人と研人の兄弟は、おじいちゃんからびっくりする話を聞きました。おじいちゃんは子どものころ、山を歩いていて竜の巣の中にまよいこんでしまい、カエルの子といっしょに竜にこき使われそうになったというのです。その時、たすけてくれたのは一匹きのかしこいコオロギでした。

「モギ - ちいさな焼きもの師 - 」 リンダ・スー・パーク / 作 あすなる書房

橋の下でくらすみなしごの少年モギには、夢がありました。それは、いつか自分でろくろを回して美しいつぼを作りたいと思っていたのです。ある日モギは、ひよんなことがきっかけで、青磁（焼きもの）作りの親方の家で、働くことになりました。

- 12世紀の韓国を舞台にした物語です。 -



「時計の大研究」 織田 一郎 / 監修 PHP研究所



時計は、わたしたちの生活になくてはならないものです。現在のよう正確な時計ができたのは、今から700年ほど前のことです。それ以前のひとたちは、太陽や、水、砂など自然を利用して時間をはかっていました。この本では、時計のいろいろな種類やしくみ、歴史などをくわしく紹介しています。

みんなのひろば

あたしが桃太郎になった日

山口 理 / 作

桃太郎とおにが、対決したけど最後にはなかなかおりをしました。ふつうの桃太郎とすこしちがうところがおもしろかったです。

岩瀬小学校 4年 田村 希

おともだちがしょうかいする本コーナー

タビねこくん

令丈 ヒロ子 作

とても寒い日、ユウタが、じゅくで「すいましえん、ぐあいがわるいのれかえらしてください。」と言っているところがおもしろかったです。



大広田小学校 4年 水谷 麻衣

亡霊レストラン 怪談レストラン 28

たかい よしかず 絵



レストランシリーズには、必ず4こまマンガがあります。こわいものもあるけど、おもしろい話もたくさんあります。

大広田小学校 4年 館盛 由花里

まめうしとつぶた

あきやま ただし 作

まめつぶくらのうし、まめうしくんに新しいなかまつぶたくんができました。二人は、りんごをたべてどんどん大きくなって……。とてもびっくりしたよ!

大広田小学校 2年 田ばた まい

くまのブルルのパースデイケーキ

中村 翔子 作

ブルルは、ケーキやさんやカメラマン、おいしゃさんなどいろんなおしごとにな。

ちょうせんしたよ。おおきくなったらなにになるのかな。

藤ノ木小学校 1年 よしおか なおき

だるまさんのおへそ

キツネのかぎや 4

三田村 信行 作



だるまさんのおなかにバクダンがしかけられた!!

いったいどうなるのかな

豊田小学校 4年 浅野 綾花

へんてこもりのなまえもん

たかどの ほうこ 作

ぼさこうと、うるりんぞが、なまえもんにたべられてしまったのです。たすけにいくと、「こらー、よくもおらっちなまえをにがしたな。」とって、なまえもんがおそってきました。 呉羽小学校 2年 おけ川 日環



「みんなのひろば」コーナーは、今月で終わります。

たのしい本をしょうかいしてくださったみなさん、ありがとうございました。

しいたい しらべたい



友だちを「へえ〜」と
言わせたいので、いろんな知識が
のっている雑学の本を教えてください。

次の本などがあります。

- 「わかもとの知恵」 筒井康隆 / 作 金の星社
- 「ハナタカダカ! 雑学王への道」 稲村八大 / 作 ポプラ社
- 「小学生の大疑問シリーズ - NHK週刊こどもニュース - 」 講談社



シリーズしょうかい

「お化けの冬ごもり」 (絵本) 川端 誠 / 作 B L出版
雪女、雪ん坊、雪童子など冬のお化けたちと雪合戦をして遊ぼう。

「こどもの家のいすやさん - うさぎのおみせやさん - 」

岡野 薫子 / 作 ポプラ社

うさぎのケンタは、空をとんだり、歌ったりするふしぎないすを作りました。



「セブンスター 3」

ガス・ニクス / 作 小学館

少年タルと少女ミラは、不思議な石サンストーンを
手に入れて、ついに魔法の国アイニールに着きます。

「ズッコケ怪奇館幽霊の正体」

那須 正幹 / 作 ポプラ社

ズッコケ三人組は、暗闇坂の
幽霊の正体を確かめにでかけます。

「算盤王 2」

長谷川光太 / 作
ポプラ社

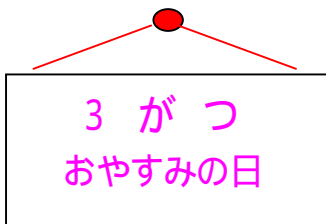


山鼻町では、算盤の流派が18もあります。
算術会がせまったある日、事件が
おこりました。

「地獄堂霊界通信 vol.5 幸福という名の怪物」

香月 日輪 / 作 ポプラ社

人類を一瞬で滅ぼすという怪物の名は、「幸福」……。その正体は、何?



- | | |
|-------------|----------|
| 3月1日(月) | 3月4日(木) |
| 3月8日(月) | 3月15日(月) |
| 3月20日(土・祝日) | 3月22日(月) |
| 3月29日(月) | |